


博士後期課程（ドクターコース）への進学について

博士後期課程委員長

第一生命による調査（2019年3月8日第30回「大人になったらなりたいもの」調査結果 ）において、「学者・博士」は**第3位**でした。このように「学者・博士」は小学生にとって**夢の職業**です。わが国において、科学者・研究者による発見・発明は、世界的な科学技術の発展に大きく寄与しています。

皆さんは、この度、博士前期課程に進学されますが、中には小学生のころに抱いた夢を実現しようと研究や勉学に取り組もうと考えている学生もいると思います。

理工学研究科には、ドクターコースがあり、また、多くの指導資格を持つ研究経験豊富な先生がいます。高い目標に、一生懸命努力して挑戦しようとする学生を指導してくれます。

さらに、在学期間を短縮して終了できる制度（ページ※1）も用意されておられ、ドクターコースに進学すると、社会に出る時期が3年以上遅れるという状況ではありません。

また、費用に関しても、援助する仕組みが用意されています（ページ※3）。

ぜひ、研究室の指導教員や博士後期課程委員長（工学部 武田茂樹 shigeki.takeda.tmkyou@vc.ibaraki.ac.jp）、学務グループ窓口気軽に相談してください。進路に関する事項ですので、早めの相談が有効です。

※1 短い期間での修了が可能

特に優れた研究業績（※2）を上げた者については、修士修了者なら最短1年で修了できます。修士を修了せずに入学した学生は、個別にご相談ください。

※2 特に優れた研究業績とは

- ・「単著あるいは筆頭で査読付き論文2報」または「著名な雑誌に掲載されたものなら単著あるいは筆頭で1報」
- ・論文の掲載決定が出たら学位授与申請を行うことができます。また一年間で必要な単位を受講ができるように工夫されています。

※3 TA(ティーチングアシスタント)やRA(リサーチアシスタント)の仕組みがあります。また、入学料免除・授業料免除や、奨学金にも申請できます。